

特定施設及び除害施設に係る
別紙記入要領及び記入例

小規模ガソリンスタンド用
(自動式車両洗淨施設をもつ事業場)

※記入について不明な点等ありましたら、所管の下水道事務所にお問合せください。なお、届出の際には、当局から追記・修正をお願いする場合があります。

届出別紙記入要領及び記入例

目次

- p.1 (1)事業場の規模等
(2)特定施設の形式、構造、主要寸法及び能力
(3)特定施設の工事着手（設置）及び完成予定日並びに使用開始予定日
(4)特定施設の設置場所
(5)特定施設を含む操業の系統
(6)特定施設の使用間隔及び使用時間
(7)使用する原材料（溶剤、薬品）の種類等
- p.2 (8)特定施設（自動車両洗浄施設）から発生する汚水の状態
(9)発生する汚水の処理方法（回収方法）
(10)用水及び排水系統
(11)使用水量（ m^3 /日）
(12)公共下水道に排除する下水の量及び水質

1. 工場又は事業場の概要 特定施設の構造及び使用の方法

(1) 工場又は事業場の規模等

ア 業種	事業場で行う業務について、日本標準産業分類を参考に記入してください。
イ 当該事業場創業年月日	<u>当該事業場で事業を始める年月日(当該事業場の実際の稼働年月日)</u> を記入してください。
ウ 操業時間	操業開始時刻と操業終了時刻を記入してください。 又、操業時間(休息、休憩時間を含む。)については()内に記入してください。
エ 資本金	単位は「万円」で記入してください。 なお、個人事業の場合は「個人」と記入してください。
オ 従業員数	届出の対象となっている事業場の従業員数(パート及びアルバイトを含む。)を記入してください。 なお、他に本社や事業場等がある場合は、()内に全従業員数を記入してください。
カ 休業日	例えば「日・祝日」、「月・第四木曜日」のように記入してください。
キ 水質管理責任者	有資格者を水質管理責任者として選任し、届出書を提出している場合に記入してください。

(2) 以下、次頁以降の記入例を参考に記入してください。

※下水道局からこの別紙の他に必要な添付書類（図面、カタログ等）の提出を求められた場合は、御協力いただきますようお願いいたします。

事業場の概要

特定施設の構造及び使用の方法

(1) 事業場の規模等

業種	ガソリンスタンド	資本金	1000 万円	敷地面積	300 m ²
当該事業場 創業年月日	平成27年7月1日	従業員数	4 人 (6 人)	作業場面積	300 m ²
作業時間	7 時～20 時 (13 時間)	休業日	不定休	水質管理 責任者	

(2) 特定施設の形式、構造、主要寸法及び能力（パンフレット・カタログ等）

①門型自動洗車機 1 台 形式等は別途パンフレットを添付する

・施設の型式・品番・サイズや能力（一台あたりの使用水量等）を記入してください。可能な限り構造図（断面図）やカタログ・諸元表等を添付してください。

(3) 特定施設の工事着手（設置）及び完成予定日並びに使用開始予定日

着手（設置）	完成	使用開始予定日
平成27 年 6 月 1 日	平成27 年 6 月 20 日	平成27 年 7 月 1 日

(4) 特定施設の設置場所

別図のとおり

・特定施設の設置場所を明示した、事業場全体の平面図を提出してください。

(5) 特定施設を含む操業の系統



・全作業工程について素材から仕上げまで図示してください。書ききれない場合は別紙としても構いません。

・記入した施設には、番号をつけてください。番号は、次頁以降の記載内容及び添付した図面と一致するようにしてください。

(6) 特定施設の使用間隔及び使用時間

使用間隔	間欠（10 分×1 台）
使用時間	13 時間/日

(7) 使用する原材料（溶剤、薬品）の種類等

種類	洗剤（陰イオン系）	ワックス			
使用方法	洗車機内で溶解させ、噴霧	洗車機による塗布			
使用量	3 L /日	0.3 L /日			

第2号の2様式（小規模ガソリンスタンド用）

(8) 特定施設（自動車両洗浄施設）から発生する汚水の状態

汚水量	水質
(最大) 2.2 m ³ /日	pH 6 ~ 8
(平均) 2.0 m ³ /日	その他該当する項目・物質 なし

(9) 発生する汚水の処理方法（回収方法）

特定施設から排出された水は、油水分離槽を経由して油を分離してから下水道に排出する。
油水分離槽【4連、内径600×600×800mm】・・・容量1.2m³
 油水分離槽内の油・泥は定期的にバキュームにより回収し、委託処分する。

・汚水等の処理工程を、付属機器類・槽の有効容量を含めて全て記載してください。書ききれない場合は別添としてください。
 ・汚水等の処理方法については、処理条件も含めて詳細がわかるように記入してください。

(10) 用水及び排水系統

別図

(11) 使用水量（m³/日）

	洗浄用水	作業用水	生活用水	その他	合計
上水道	2.0		0.2		2.2
工業用水					
その他（ ）					
合計	2.0		0.2		2.2

・使用する水量について、項目毎に記入してください。使用水量の合計は水道料金請求書等で確認してください。詳細な内訳量が不明な場合は推定で構いません。
 ・洗浄用水の水量は(8)の汚水量の平均と一致します。生活用水の水量には、トイレ等で使う生活排水の量を記入してください。わからない場合は推定の値でかまいません。
 ・公共下水道使用開始(変更)届を同時に提出する場合は、合計水量×稼働日数が月水量に一致します。休業日も生活排水がある場合は、その旨考慮してください。

(12) 公共下水道に排除する下水の量及び水質

排出口番号	1	2			
排出口の名称	公ます1	公ます2			
排水量（m ³ /日）	2.0	0.2			
水質	pH	6~8			
			生活排水のみ		

・公共下水道へ接続する排出口毎に水量と水質を記入してください。
 ・排出口番号・排出口名称は任意のものとしてください。ただし、事業場平面図のものと同じとしてください。
 ・記入する排水量の合計は(11)の合計水量と同じにしてください。
 ・記入する水質欄の項目は(8)と同じにしてください。
 ・生活排水しか排出されない公ますは「生活排水のみ」などとし、水質の記入は不要です。

別図 事業場平面図(特定施設の設置場所と、用水・排水の系統)

-用水経路
-排水経路

